

### 一般質問(要旨)



鈴木 定幸 議員  
いばらき自民党  
常陸大宮市選出  
一括方式

#### 県単独公共事業の今後

**議員** 県北山間地域の県土保全や道路整備などは県単独事業によるところが大きく、県財政指標が改善傾向にある中、事業費を増大させていく時期にあると考えるが、今後の展望は。

**知事** 単独事業の縮減に努めながらも、全国平均並みの事業費は確保してきた。厳しい財政状況ではあるが、国の経済政策の動向なども勘案しながら、県や県民にとって真に必要な予算については、今後ともしっかりと確保していく。



川口 政弥 議員  
自民県政クラブ  
取手市選出  
一括方式

#### 常磐線の東京駅乗り入れに向けた取り組み

**議員** 常磐線の東京駅乗り入れを生かして、県南沿線地域の活性化をどのように図っていくのか。

**知事** 東京駅乗り入れに伴い県南地域は都心とのアクセスが格段に向上する。取手市のゆめみ野地区の整備やアートを生かしたまちづくりの支援などによる定住人口の拡大を図るとともに、茨城マルシェなどを活用した沿線地域の魅力の紹介や、鉄道会社とタイアップした首都圏発着型ツアーの造成など交流人口の拡大を図っていく。

#### ライフデザイン教育の必要性

**議員** 晩婚化が進む中、妊娠・出産に関する正しい医学的な知識について、ライフデザイン教育の一環として学校教育の場で学習させるべきと考えるが、いかがか。

**教育長** 保健の授業で具体的に指導するほか家庭科の授業やホームルーム活動を活用ししっかりと学習させていく。さらに保健福祉部とも連携し、主体的にライフデザインを考えられるよう努めていく。(ほかに、行財政改革の最終目標、医師不足地域の拠点病院における医師確保策なども質問)



ライフデザイン教育の充実を

#### グローバル人材の育成

**議員** 社会や経済のグローバル化が進展する中、語学力のほか異文化に対する理解力、チャレンジ精神などをもったグローバル人材の育成が課題である。県はどのように育成しようとしているのか。

**教育長** 高校の英語の授業におけるディベートのほか、異文化交流の機会を増やすため、国連大学への派遣や高校生の海外留学への支援を拡充することなどにより、幅広い国際感覚を養成していく。(ほかに、県道取手東線の整備、北浦川・西浦川の整備なども質問)



常磐線の東京駅乗り入れ工事の様子



下路 健次郎 議員  
いばらき自民党  
那珂郡選出  
一括方式

#### BNCTへの取り組み

**議員** BNCT\*の早期の実用化に向けて、安全対策を含め、今後どのように取り組んでいくのか。

**企画部長** 四月には、陽子ビームの試験を予定しており、今後は中性子発生装置や治療計画システムの整備などを進め、動物実験、臨床研究に取り組んでいく。安全対策としては、複数の安全装置や高性能フィルターの設置のほか、放射線管理区域の管理方法の検証などを行ったところであり、今後とも安全確保を最優先に進めていく。

#### 緊急時防護措置区域(UPZ)における市町村別のリスク設定

**議員** 現在策定中の広域避難計画を有効なものとするため、市町村別のリスク設定の研究を、早急に進めていくべきではないか。

**生活環境部長** 今後県による広域避難計画の策定を受けて、UPZ内の各市町村では避難計画を策定することになるが、その過程において、様々な課題の発生が予想されるので、その課題解決に向けた取り組みを積極的に支援していく。(ほかに、緊急輸送対策強化事業、広域避難計画における道路なども質問)



BNCTに用いられる小型直線加速器※

#### 水戸北スマートICのフルインター化

**議員** 県は、水戸北スマートICのフルインター化の早期実現に向け、熱意とスピード感をもって推進していく必要がある。取組状況と今後の整備見通しは。

**土木部長** 現在、水戸市を中心に県も加わり、実施計画書の作成に向け、関係機関との協議・調整を進めている。国の新たな支援制度創設後、速やかに事業申請できるように、市と連携しながら積極的に取り組んでまいりたい。(ほかに、景気腰折れ対策、県立病院の今後の展開なども質問)



国の特別史跡の弘道館(水戸市)

### 東日本大震災三周年追悼・復興祈念式典が開催されました

東日本大震災から三年目の三月十一日、県庁講堂において東日本大震災三周年追悼・復興祈念式典が開催されました。

参列した飯塚秋男議長は、犠牲者への追悼の言葉とともに、「執行部とも力を合わせ、県内の隅々まで震災前の元気な姿が戻るよう全力で取り組み、震災から得た教訓をしっかりと生かしながら、災害に強く、県民が安心して暮らすことのできるふるさとの再生を進めてまいります。」と復興に向けて決意を語りました。



追悼の辞を述べる飯塚秋男議長

### 暴風雪による農業被害調査を実施しました

農林水産委員会(村上典男委員長)では、今年二月の暴風雪の影響により、県内全域で農作物や農業用施設に約二十七億円に及ぶ甚大な被害が発生したことから、二月二十七日に、県内の被害状況の現地調査を実施しました。

この被害の深刻さを踏まえ、三月十日の委員会において、被災農家の一日も早い経営再開を支援するために必要な措置を国に求める意見書を発議し、同月十四日の本会議において先議し、可決後、速やかに国に提出しました。



鶏舎が圧雪倒壊した採卵養鶏場(小美玉市)の調査を行う農林水産委員会委員

ことば ※【BNCT】…がん細胞に取り込まれたホウ素薬剤と小型加速器などから得られる中性子との反応を利用して、正常な細胞を傷つけることなく、がん細胞だけ選択的に破壊する新しいがんの治療法。  
※【小型直線加速器】…中性子を発生させるために必要となる、陽子を加速する装置。